

事業番号	- 4	事業名	地域子育て支援センター事業				
所管	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	課	
【検討委員の主な意見等】							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現行のように保育所内に設置して実施してゆくべき。 ・ 直営から民間へ委託することにより削減した経費で、相談時間の拡充や人員体制を2名から3名に拡大できるのではないか。 ・ 子育て総合支援窓口の設置によりワンストップサービスを行うという方向性は、行政の役割を果たしていくためによいが、勤務曜日・時間など働き方が多様化する中で、平日の夜間、土・日・祝日等に相談ができる体制を整えるべき。 ・ 表面的な情報提供にとどまらず、解決につながる支援を行うことが大切。 							
【評価区分】「主な具体的強化策」、「主な具体的改善策」は市民審査員からのご意見です。					審査員	検討委員	
市で実施(現行どおり)					5	2	
市で実施(強化・拡充)					6	0	
主な具体的強化策	<ul style="list-style-type: none"> ・ もう少し地域や市民の意見(不満、不安)などを積極的に解消、解決へ向けて具体的に動いて欲しい。 ・ 地域と保護者と行政の連携を強くする必要がある。知っている人には話がしやすいのでそんな関係を作る必要がある。 ・ PRを強化し、事業の周知をもっと図るべきだと思った。 ・ 産後うつといった社会問題を防ぐよう、国だけでなく一番身近な自治体で環境づくりを強化する必要があると思った。 ・ 安心して子育てができるようにセンターの人員を増やし、相談の時間帯を広げること。 ・ 問題は相談に来ない悩みを持っている人をどうやって発見し、見つけていくのか、これは大事な事だと思うので、この点を重点として予算を配分していくべきだと思う。 						
市で実施(要改善)					5	3	
の事業主体・手法 改善策	民間への委託を進める					(0)	(1)
	市民との協働を推進する					(2)	(0)
	市が直接実施するのではなく、補助金等を支出して、他の事業主体(担い手)で実施する					(1)	(1)
	その他					(0)	(0)
事業実施の改善策	事業の実施内容を見直す					(2)	(1)
	他の事業との統合・再編を検討する					(1)	(0)
	事業規模を見直す(サービスの水準や対象者等)					(1)	(0)
	市以外からの財源の確保を図る					(0)	(0)
	サービス受給者の自己負担を見直す					(0)	(0)
	PRを強化して、事業の周知を図る					(1)	(0)
	その他					(0)	(0)
的 改善 策 主 体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大切な事業なので、利用者の意見に十分耳を傾け、もっと事業を充実させるべき。 						
実施主体の見直し					0	0	
選 択 の 理 由	民間の方が効果的・効率的にできる					(0)	(0)
	国や府で統一的に実施する方がよい					(0)	(0)
	他の自治体と広域連携で進めるほうが効果的・効率的にできる					(0)	(0)
	その他					(0)	(0)
事業は不要					2	0	
選 択 の 理 由	行政で行う役割は終了している(事業開始当初の目的は既に達成されている)					(0)	(0)
	時代の変化に伴う課題やニーズ(需要)を反映していない					(0)	(0)
	事業の目的を達成するには、別の手段を考える方がよい					(0)	(0)
	サービス受給者の自助努力に任せるべき(税金を投入する必要はない)					(0)	(0)
	効果がない(低い)					(2)	(0)
	その他					(0)	(0)

各評価の内訳人数は、2つ以上の選択のあるものについてはカウントしていない。